

DHT-S217

Dolby Atmos® & ロスレスオーディオに対応する DHT-S517 直系の
デュアルサブウーハー内蔵サウンドバー



品名	品番	カラー	希望小売価格	EAN コード	発売時期
デュアルサブウーハー内蔵 Dolby Atmos サウンドバー	DHT-S217	K (ブラック)	オープン価格	0747192137366 (DHTS217K)	2022年5月中旬

デノンでは、2022年5月中旬にデュアルサブウーハー内蔵 Dolby Atmos®サウンドバー「DHT-S217」を発売致します。DHT-S217は、新世代の立体音響技術「Dolby Atmos」による優れた没入感と、映画や音楽を迫力豊かに描く厚みのある低音をワンボディのスピーカーだけで実現する高音質サウンドバーです。

DHT-S217は、2019年12月に発売以来、Hi-Fi オーディオブランドならではのピュアサウンドが高く評価され、数々のアワードを受賞し、デノンのサウンドバー史上最高の売上を記録した「DHT-S216」をベースにしながら、Dolby Atmos、そしてロスレスオーディオフォーマットの「Dolby TrueHD」、リニア PCM (最大 7.1ch) への対応を果たし、1ランク上のパフォーマンスを獲得しました。これにより、動画配信サービスや音楽ストリーミングサービスでの採用が急速に拡大している Dolby Atmos や 4K Ultra HD ブルーレイの高音質なサラウンド音声を存分に楽しむことが可能になりました。

また、DHT-S217は、2022年1月に発売された上位モデル「DHT-S517」と並行して開発が進められ、特にデジタルオーディオ信号のデコードやバーチャルサラウンド処理等を実行する SoC (システム・オン・チップ) など、デジタルオーディオ回路については DHT-S517 と同じプラットフォームを共有しています。この SoC は、ハイエンド AV アンプに用いることができるほどの優れた処理能力を備えており、Dolby Atmos や Dolby TrueHD などのサラウンド音声信号を極めて高い精度で処理し、臨場感豊かなサラウンドサウンドを再生することができます。

DENON

PRESS INFORMATION

DHT-S217 では、DHT-S216 で高く評価された接続の簡単さと誰にでも使いやすい操作性はそのままに、クラスを超えた音質にさらに磨きかけられました。DHT-S217 は、合計 6 基のドライバーを搭載しており、スピーカーとしての本質的な音の良さと、バーチャルサラウンド技術を駆使した立体的な空間再現能力を両立しています。フロント L/R には 25mm ツイーターと 90mm×45mm 楕円形ミッドレンジ・ドライバーを搭載。そして、映画も音楽も迫力たっぷりに再生するために本体底面に 75mm のサブウーハーを 2 基搭載し、左右側面にバスレフポートを配置しています。サブウーハーの音量はリモコンで簡単に調整できるので、コンテンツや視聴環境に合わせて柔軟な設定変更が可能です。各ドライバーを支えるエンクロージャーは、FEM（有限要素法）による強度解析を用いて設計。不要な振動を抑制することで明瞭で透明感の高いサウンドを実現しました。

本体サイズは、幅 890mm で 40 型～50 型のテレビに最適な大きさです。画面やリモコン受光部をさえぎらないように高さを 67mm に抑えたスリムデザインとしています。奥行は 120mm で、壁に掛けて設置することもできます。

サウンドモードはコンテンツに合わせて選べる「Movie モード」と「Music モード」、そしてデノンならではの特別なサウンドモード「Pure モード」を搭載。Pure モードでは、バーチャルサラウンドやアップミックス、ダイアログエンハンサーなどの処理を停止し、入力信号に脚色を加えることなく再生します。また、夜間の視聴に最適な「Night モード」、映画やドラマのセリフ、ニュース、ナレーションなど、人の声の周波数帯域だけを強調して聴き取りやすくする「ダイアログエンハンサー」も搭載。効果の強さは 3 段階で調整することができます。

音響設計は DHT-S517 同様、小型ながら驚きの高音質を実現し、世界中で数々のアワードを受賞した「DENON HOME SOUND BAR 550」を手掛けた開発チームの手によるものです。もちろんサウンドチューニングはサウンドマスターである山内慎一が担当しています。エンクロージャー、ドライバー、アンプ回路など音質に影響するあらゆる回路、パーツの設計までこだわり抜き、Hi-Fi コンポーネントや AV アンプ同様にデノンらしい「Vivid & Spacious」なサウンドを追求しました。特に Pure モードについては、山内が実に 40 回以上に及ぶリスニングテストと調整を繰り返して、音源の魅力をストレートに引き出す理想的な音質に煮詰めました。

4K/60Hz や幅広い HDR 信号のパススルーにも対応する HDMI 入出力を各 1 系統備えています。HDMI 出力端子は eARC/ARC に対応しているため、テレビとの接続は HDMI ケーブルを 1 本繋ぐだけ。CEC にも対応しているのでテレビとの電源オン/オフ連動や、テレビのリモコンによる DHT-S217 の音量調整が可能です。音声フォーマットは Dolby Atmos の他、Dolby TrueHD、Dolby Digital Plus や MPEG-2 AAC、MPEG-4 AAC、7.1ch までのリニア PCM に対応。eARC / ARC に対応していないテレビと接続するための光デジタル入力、AUX 入力（3.5mm ステレオミニジャック）に加えて、アンプ内蔵のサブウーハーを接続できるサブウーハー出力も備えています。また、Bluetooth®にも対応しており、スマートフォンやタブレットなどから音楽やアプリの音声を再生することもできます。



リアパネルの接続端子

※USB 端子はサービス専用です。音楽の再生には使用できません。

DENON

PRESS INFORMATION

デノンについて

2020年10月1日に創立110周年を迎えたデノンは、日本初のレコード・蓄音器製造会社、および日本初の業務用録音機器製造会社を起源とするプレミアムオーディオブランドです。世界初のデジタルPCMレコーダーを実用化するなど、革新的な技術力と開発力は、世界中から高い評価を得ています。2001年からはその呼称を「デンオン」から「デノン」に統一し、グローバルブランドとしてさらにその活躍の場を広げています。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社 ディーアンドエムホールディングス 国内営業本部

Tel 044-670-6608

- * プレスリリースに記載された情報は発表日現在のものです。
- * 仕様及び外観は改良のため、一部変更させていただくことがあります。
- * 掲載商品の写真の色は、印刷の関係で多少現物と異なることがあります。

*Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社ディーアンドエムホールディングスは、これら商標を使用する許可を受けています。*Dolby、ドルビー、Dolby Atmos、Dolby VisionおよびダブルD記号は、アメリカ合衆国と/またはその他の国におけるドルビーラボラトリーズの商標または登録商標です。 *HDMI およびHDMIのHigh-Definition Multimedia InterfaceおよびHDMI ロゴは、米国およびその他の国における商標またはHDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。